



(法第28条第1項関係様式例)

令和元年度事業報告書

令和元年 5月27日から 令和2年 3月31日まで

(NPO 法人 SUSTAINABLE COMMUNE)

1 事業の成果

本年度は積極的に活動することが出来なかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
漁港及び湖に浮遊 又は沈殿する廃棄 物の回収事業	水中から廃プラスチックを 始めとする廃棄物を回収す る。	実 施 なし				
回収プラスチック 二次製品の製造販 売事業	回収した廃プラスチックを 破砕し、コップ等に形成し販 売する。	実 施 なし				
漁港及び湖近辺の 清掃活動事業	水中だけではなく、その近辺 の清掃を行う。	5/27	西区水産新興 センター裏の ビーチ	7	0	0
漁港及び湖の賑わ いを取戻す催し物 を開催する事業	朝市などのイベントを開催 し、外部の客を呼び込む。	実 施 なし				

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

## 平成31年度 活動計算書

令和元年6月27日から令和2年3月31日まで

(NPO法人 SUSTAINABLE COMMUNE )

科目	金額 (単位:円)	
<b>I 経常収益</b>		
1 受取会費	0	
正会員受取会費	0	
賛助会員受取会費	0	0
2 受取寄附金		
受取寄附金	0	
施設等受入評価益	0	0
3 受取助成金等		
受取民間助成金	0	0
4 事業収益		
廃棄物回収事業収益	0	
二次製品製造販売事業収益	0	
清掃活動事業収益	0	
催物事業収益	0	0
5 その他収益		
受取利息	0	
雑収入	0	0
経常収益計		0
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
臨時雇賃金	0	
法定福利費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	0	
通信運搬費	0	
印刷製本費	0	
消耗品費	0	
備品費	0	
水道光熱費	0	
地代家賃	0	
保険料	0	
会議費	0	
雑費	0	
その他経費計	0	
事業費計		0
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
役員報酬	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	0	
通信運搬費	0	
印刷製本費	0	
消耗品費	0	
備品費	0	
水道光熱費	0	
地代家賃	0	
保険料	0	
会議費	0	
雑費	0	
その他経費計	0	
管理費計		0
経常費用計		0
当期経常増減額		0
<b>III 経常外収益</b>		
1 固定資産売却益		0
経常外収益計		0
<b>IV 経常外費用</b>		
1 過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		0
設立時正味財産額		0
次期繰越正味財産額		0

(備考)

1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

2 設立時の資産がある場合は、設立当初の事業年度に設立時正味財産額としてその額を記載する。翌事業年度以降は、前年度の活動予算書に次期繰越正味財産額として掲げた額を、前期繰越正味財産額として記載する。

3 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する人件費及びその他の経費で、管理費以外のものをいう。事業の種類ごとの費用を表示する場合には、注記において区分して記載する。

平成31年度会計貸借対照表  
令和2年3月31日現在

(NPO法人 SUSTAINABLE COMMUNE)

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	0		
預金	0		
流動資産合計		0	
2 固定資産			
土地	0		
家屋	0		
車両	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
預かり金	0		
理事長立替金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増加額(減少額)		0	
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			0

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、貸借対照表の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

計算書類の注記(令和元年度)

法人名：( NPO法人SUSTAINABLE COMMUNE )

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によつていま  
す。

(1)固定資産の減価償却の方法

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

(3)ボランティアによる役務の提供

(4)消費税等の会計処理

2. 事業費の内訳

(単位:円)

科目	事業費	事業費	事業費	事業費	事業費	合計
(1) 人件費						
給料手当						0
臨時雇賃金						0
福利厚生費						0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
会議費						0
旅費交通費						0
諸謝金						0
通信費						0
広告宣伝費						0
消耗品費						0
修繕費						0
水道光熱費						0
保険料						0
印刷製本費						0
雑費						0
その他経費計	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

3. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
合計	0	0	0	0	0	0

4. 借入金を増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

平成31年度財産目録  
令和2年 3月31日現在

(NPO法人SUSTAINABLE COMMUNE)

科目・摘要	金額(単位:円)	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 (現金手許有高)	0	
普通預金	0	
未収金	0	
流動資産合計		0
2 固定資産	0	
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		0

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。